



## 2023 年度 『日本文化藝術奨学生』 応募要項

応募受付期間：2023 年 6 月 1 日 (木) ～ 6 月 15 日 (木)

### ■趣旨

公益財団法人日本文化藝術財団は、日本の伝統文化および現代芸術の保護、育成及び振興を図るとともに、日本の文化・芸術の普及向上にこれまで貢献してまいりました。その取組みの一つとして、育英事業を実施しており、芸術系大学に就学する学生に対し「日本文化藝術奨学生」「加藤定奨学金」の 2 種の奨学金給付を行っています。この「日本文化藝術奨学生」は対象を大学院生のみとし、優れた技量・才能・将来性を評価し、支援しています。真摯に芸術に取り組み、将来の日本の文化・芸術の担い手となるであろう学生からの積極的な応募を期待しています。

※学部生については経済的支援を目的とする「加藤定奨学金」を募集しておりましたが、国による高等教育の無償化の方針のもと修学支援新制度がスタートし、給付型奨学金の大幅拡充が行われていることを受け、「加藤定奨学金」を廃止し、その原資を「日本文化藝術奨学金」に充て、採用人数も大幅に拡充することになりました。

### ■選考方法

応募用紙、推薦書、活動実績を示す資料を基に、選考委員会において審査し、理事会にて決定します。

### ■募集人数・奨学金

6 名～10 名 奨学金 50 万円／1 年間（2024 年 2 月、7 月の 2 回にわけて給付）

※2024 年 2 月に開催の授与式（東京都内）に出席していただきます。

交通費につきましては当財団で負担します。

### ■対象

次の条件を充たし、文化・芸術のあらゆる分野で将来にわたり活動が期待され、才能・可能性が認められる者

1. 国内の芸術系大学の大学院に就学しており、かつ次年度在籍予定者であること
2. 学業成績、生活態度共に優秀な学生であること

※ 当奨学金は他の奨学金との重複受給をみとめます。ただし、現在受給または申請中の他の奨学金で重複受給をみとめていない場合は、受給することができません。

※ 対象の大学は、国内の芸術系の大学・大学院で実技部門を設けている大学とする。

ただし、音楽部門は除く。

※ 別途定める指定校については、この限りではない。

※ 休学中は申請出来ません。

- ・ 対象となる芸術系大学 ※下記にない芸術系大学に在籍の場合はお問合せください。

愛知県立美術大学	秋田公立美術大学	大阪芸術大学	沖縄県立芸術大学
金沢美術工芸大学	京都工芸繊維大学	嵯峨美術大学	京都市立芸術大学
京都精華大学	京都芸術大学	神戸芸術工科大学	静岡文化芸術大学
情報科学芸術大学院大学	女子美術大学	多摩美術大学	東京藝術大学
東京工芸大学	東京造形大学	東北芸術工科大学	長岡造形大学
名古屋芸術大学	名古屋造形大学	文星芸術大学	武蔵野美術大学

- ・ 上記以外の指定校 ※下記大学の芸術分野は対象とします。

筑波大学 日本大学 広島市立大学

- ・ 対象となる分野

絵画 彫刻 写真 工芸 建築 庭園 メディアアート インスタレーション 空間デザイン  
環境デザイン ファッションデザイン 工業デザイン コミュニケーションデザイン 映像  
映画 演劇 ダンス 文芸 マンガ イラストレーション キャラクターデザイン  
アートマネジメント キュレーション 書道 保存修復 前述分野の研究

その他音楽分野をのぞく文化・芸術のあらゆる分野

## ■応募方法

当財団ホームページの申請フォームにて応募してください。

[トップページ](#)>[奨学金](#)>[応募方法](#)>[オンライン申請](#)

※ 申請フォームは日本語で入力してください。

※ 入力情報に不備があった場合は、選考対象外となります



<http://www.jp-artsfdn.org/scholarship/jpartsfdn/>

※申請方法の詳細については、必ず申請マニュアルをご確認ください※

### 申請フォームについて

- ・ 申請フォームには受付期間のみアクセス可能です。
- ・ 入力項目は申請マニュアルを参考にしてご準備ください。
- ・ 登録したID・PASSでログインし、入力内容を編集することが可能です。
- ・ 提出（送信）後および受付期間終了後には、申請フォームにアクセスできなくなります。

### 入力事項（参考）

- ・ 基本情報（氏名・在籍校・活動実績等）
- ・ 出願事由等

### 申請時の添付提出資料 外部ストレージ等を利用してデータ提出

- ・ **在学証明書**  
在学中の学校の発行するもの。休学状態での申請はできません。
- ・ **成績証明書**  
在学中の学校の発行する最新のもの。1学年に在籍の場合は最終在学期間が発行する最新のもの。
- ・ **胸上写真（ポートレート）**  
証明写真、アーティスト写真可。画像のみをデータでご用意ください。
- ・ **推薦書**  
担当教員からの推薦が必要です。
- ・ **活動実績を示す資料**  
自身の活動を代表する作品画像または論文の要約等のテキストをPDFファイルとしてまとめたポートフォリオ1点。ファイルサイズは20MB以内に収まるようにしてください。圧縮ファイルは不可。映像や音声の作品を提出したい場合は、作品を任意の公開（あるいは限定公開）サーバーに保存しPDF内に保存先のURL（限定公開の場合はアクセス方法も）を記してください。また、絵画・立体造形の作品の場合は、作品画像の下部にタイトル、制作年、作品のサイズ、素材を明記してください。  
※データ形式が異なる場合、データ容量が上限を達した場合、審査対象外となる場合があります。  
※ファイル名は「(申請者氏名)\_活動実績」としてください。

## ■応募受付期間

2023年6月1日（木）～ 2023年6月15日（木）23:59まで

## ■結果発表

2023年11月

選考結果は応募者本人に対して電話または文書で通知します。（在学期間・推薦教員への通知はしません）  
選考結果の理由に対するお問合せには応じかねますのでご了承ください。

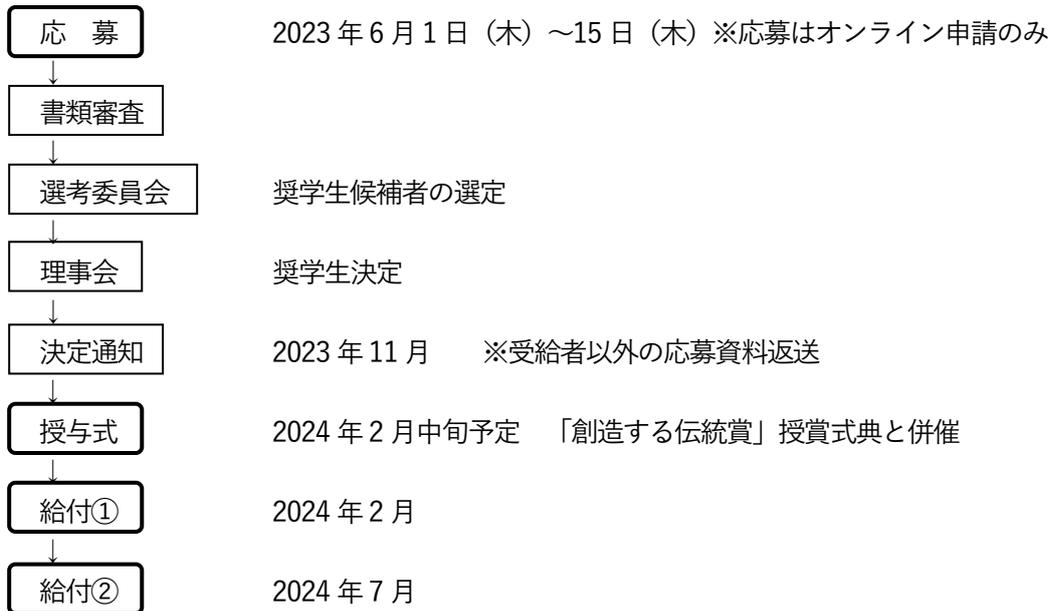
## ■報告義務

奨学金の用途については一切問いません。  
修了時に報告書を提出していただきます。

## ■個人情報について

当財団は、本育英事業の応募により取得した個人情報を、奨学生選考の目的で利用し、この目的に必要な範囲を超えて利用せず、また当財団の委員および役員以外の第三者に提供いたしません。

## ■応募から給付までの流れ



## ■奨学金選考委員

近藤 健一	森美術館シニア・キュレーター
杉浦 幸子	社会設計家(芸術文化領域) / 武蔵野美術大学 教授
椿 昇	現代美術家 / 京都芸術大学 教授
寺脇 研	映画・落語評論家
成田 宏紀	(社)国際芸術文化振興会 理事
三瀬 夏之介	美術家 / 東北芸術工科大学 教授

(敬称略 五十音順)

## □専門委員 ※今年度選考委員の専門外の分野からの応募の場合、専門委員に意見を求めることがあります。

池内 務	レントゲン藝術研究所準備室代表
大野木 啓人	空間演出家 / 京都芸術大学 教授
金子 賢治	茨城県陶芸美術館 館長
唐澤 昌宏	国立工芸館館長
木村 博昭	建築家 / 国立大学法人京都工芸繊維大学 名誉教授
倉方 俊輔	建築史家 / 大阪公立大学教授
中村 真規	演芸プロデューサー / 大有企画 社長
花光 潤子	プロデューサー / NPO 法人魁文舎理事長
古山 正雄	前 国立大学法人京都工芸繊維大学 学長
村山 明	重要無形文化財(木工芸) 保持者 / 日本工芸会 参与
茂手木 潔子	日本音楽研究家 / 上越教育大学 名誉教授
山下 裕二	美術史家 / 明治学院大学 教授
山本 豊津	株式会社東京画廊 代表取締役社長

(敬称略 五十音順)

## ■問合わせ先

### 公益財団法人 日本文化藝術財団

〒107-0061 東京都港区北青山1-7-15 (TEL) 03-6434-5546 (FAX) 03-6434-5547  
(URL) <http://jp-artsfdn.org> (Mail) [jimukyoku@jp-artsfdn.org](mailto:jimukyoku@jp-artsfdn.org)

# 2023 年度『日本文化藝術奨学生』 申請マニュアル

2023 年 4 月 30 日 修正版

申請はオンラインでのみ受け付けます。

申請フォームには、応募受付期間（2023 年 6 月 1～ 15 日）のみアクセスできます。初回にアカウントを取得し、次回以降は ID とパスワードでログインしてください。応募受付期間は何度でもログインして編集することが可能です。



トップページ> 奨学金>  
日本文化藝術奨学生> 応募方法

<http://www.jp-artsfdn.org/scholarship/jpartsfdn/>



応募要項 (PDF) 申請マニュアル (PDF)

をクリックすると PDF がひらきます。  
必ずよく読み、申請の準備をはじめてください。



オンライン申請

受付期間中（2023 年 6 月 1 日～15 日）のみボタンが紫色になり、クリックすると申請フォームがひらきます。

入力方法や資料の作成方法など、わからないことがあれば、まずはメールでご連絡ください。

公益財団法人 日本文化藝術財団 事務局

E-mail | [jimukyoku@jp-artsfdn.org](mailto:jimukyoku@jp-artsfdn.org)

メールのタイトルを「奨学金問合せ：申請者氏名」とし、本文に問合せ内容をできるだけ具体的に記載して送信してください。

応募受付期間中に申請フォームにアクセスし、必要な項目に入力してください、

### ○申請者の基本情報

**申請者の基本情報**

氏名 ※

フリガナ ※

生年月日 ※ 年 月 日

申請時の年齢 ※  ★

性別 ※

大学名 ※

研究科(研究院) ※

専攻(部門) ※

分野(研究室)

課程 ※  ←

年次 ※

修了予定年度 ※ 年

「※」のついている項目は必須項目です。  
空欄のままでは申請できません。

専攻等所属の名称は正しく記入してください。

博士課程前期は「修士」を選択

### ○申請者の連絡先

**申請者の連絡先**

郵便番号 ※  -

都道府県

市区町村番地 ※

ビル・マンション名

電話番号 ※  -  -  (半角数字で入力してください)

携帯電話  -  -  (半角数字で入力してください)

メールアドレス ※  (半角英数字で入力してください) ★

メールアドレス確認用 ※  (半角英数字で入力してください)

★ 氏名・メールアドレスの入力後に、申請フォームの最下部にある「一時保存」ボタンをクリックすると、登録したアドレス宛に次回以降ログインするためのパスワードが送信されます。

### ○その他の連絡先

**その他の連絡先**

郵便番号 ※  -

都道府県 ※

市区町村番地 ※

ビル・マンション名

電話番号 ※  -  -  (半角数字で入力してください)

実家等の連絡先を入力してください。

「申請者の連絡先」に連絡が取れない場合に使用することがあります。

## ○学歴および職歴／活動実績

学歴および職歴

※ (例) 2000年 ○○大学○○学科 入学 (簡条書き5件まで)

活動実績

活動実績※ (例) 2010年 個展「○○」(XXギャラリー/東京) (簡条書き10件まで)

「学歴および職歴は」5件まで、「活動実績」は10件まで、主要なものに絞って入力してください。

クリックしたままカーソルを動かすと、枠を広げることができます。  
文章のチェックがしやすいよう、枠のサイズを変更して入力してください。

### <学歴および職歴 記入方法>

高等学校卒業または大学入学資格検定合格以降の学歴・職歴を入力してください。

年月・所属・状態を簡条書きで記入（5件まで）

(例) ○○年○月 △△△高校卒業  
○○年○月 ×××大学××学部××学科××コース入学

### <活動実績 記入方法>

年・種別『タイトル』・(主催等/会場/場所)を簡条書きで記入（10件まで）

(例) ○○年 個展『△△△』(××ギャラリー/東京)  
○○年 研究発表『○○の××について』(△△学会/××キャンパス/大阪)

※ 学歴および職歴、活動実績が指定の件数を超える場合は、申請フォームには主要なもののみを記入し、すべての情報が入ったプロフィールは提出資料の活動実績を示す資料のポートフォリオに入れる等でアピールしてください。

## ○制作・研究のテーマ／出願理由および今後の活動計画

制作・研究のテーマ

制作・研究のテーマ※ (100字以内)

出願理由および今後の活動計画

出願理由および今後の活動計画※ (100字以内)

クリックしたままカーソルを動かすと、枠を広げることができます。  
文章のチェックがしやすいよう、枠のサイズを変更して入力してください。

## ○提出資料

添付資料

---

※   
(外部ストレージURLを入力してください)

以下のデータを外部ストレージ等（オンラインストレージ）にまとめ、ファイル名を「**申請者氏名\_在学証明書**」等とし、アップしてください。

データはPDFで準備してください。

外部ストレージ等を利用し、申請フォームの【添付資料】欄にダウンロードURLを記載してください。

※ダウンロードの有効期限がある場合は、必ず2週間以上で設定してください

### 1. 在学証明書

在学中の学校の発行するもの。

休学中（留学等によるものも含む）は申請できません。

### 2. 成績証明書

在学中の学校の発行する最新のもの。

1学年に在籍の場合は直前の在籍校が発行する最新のもの。学部卒業や修士課程修了から数年経っている場合も、直前の在籍校＝現在籍状態を除く最終在籍校で発行してもらってください。

直前の在籍校が海外の大学の場合は、可能であれば日本語、または英語の成績証明書を発行してもらってください。

### 3. 胸上写真（ポートレート）

証明写真、アーティスト写真可

画像のみをデータでご用意ください。

### 4. 推薦書

担当教員に作成を依頼してください。

A4横書きの体裁で、以下項目について記載があること。

- ・ 作成年月日
- ・ 申請者氏名
- ・ 推薦者氏名
- ・ 推薦者の所属大学・役職
- ・ 推薦者の連絡先（住所・電話番号）※大学の連絡先も可
- ・ 申請者との関係（例）ゼミの担当教員、所属研究室長 など
- ・ 推薦文（1000字以内）

申請者の才能・可能性についての具体的な評価を記載してもらってください。

本奨学金は経済的な困窮度については加味しません。経済的事情は記載しないでください。

### 5. 活動実績を示す資料

自身の活動を代表する作品画像または論文の要約等のテキストをPDFファイルとしてまとめたポートフォリオ1点。ファイルサイズは20MB以内に収まるようにしてください。圧縮ファイルは不可。作品の説明等を入れる場合もポートフォリオ内に記載して下さい。

映像や音声の作品を提出したい場合は、作品を任意の公開（あるいは限定公開）サーバーに保存しPDF内に保存先のURL（限定公開の場合はアクセス方法も）を記してください。また、絵画・立体造形の作品の場合は、作品画像の下部にタイトル、制作年、作品のサイズ、素材を明記してください。

※データ形式が異なる場合、データ容量が上限を達した場合、審査対象外となる場合があります。

※ファイル名は「(申請者氏名)\_活動実績」としてください。

## <活動実績を示す資料について>

### ・作品等画像資料

PDF で用意し、複数の作品を提出する場合は、必ずポートフォリオ形式にまとめてください。  
ポートフォリオは作品の説明等を入れる場合もポートフォリオ内で、記載して下さい。  
※複数の画像作品を1つのフォルダーにバラバラで入れ、提出することは不可とします。

### ・WEB サイト

申請者のホームページや SNS 等。ただし 5 分を超える動画について (Youtube 等) については映像資料として1つの動画を1点としてポートフォリオ内に保存先の URL (限定公開の場合はアクセス方法も) を記して下さい。(提出点数は、5 点以内とします。)

### ・映像資料

1 本の映像を 1 点とカウントします。

PDF 内に保存先の URL (限定公開の場合はアクセス方法も) を記して下さい。

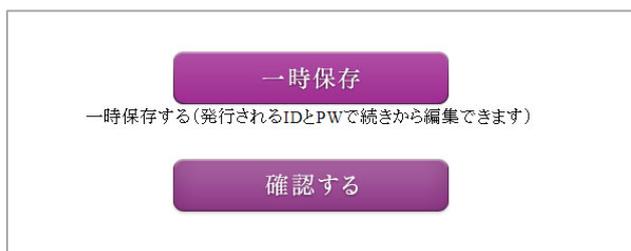
5 分以上ある場合は、補足説明欄に必ず注目すべき箇所 (タイム) を記入して下さい。  
(提出点数は、5 点以内とします。)

### ・論文等の長文資料

要約したものがある場合は、そちらを提出して下さい。

原文を提出する場合は、注目すべき箇所がわかるように、マーカーをする等工夫して下さい。

## ○入力中の内容を保存／ログインして編集を再開



入力の途中で保存したい場合は、「一時保存」ボタンをクリックして下さい。

### 初回

→登録のメールアドレスに、次回ログインに必要なパスワードとログインページの URL をお送りします。

### 2回目以降

→初回登録時にお知らせしたログインページにアクセスし、ログインして編集を続けてください。

### ※注意※

メールアドレスの登録は 1 回のみ有効です。同じメールアドレスで同年度内に複数のアカウントを作成することはできません。

また、アカウントは年度ごとにリセットされます。次年度以降に申請される際は、新たに登録をお願いします。その際、登録するメールアドレスは、今回使用のものでも可能です。

## ○入力内容の確認／修正／送信 (提出)

すべての項目の入力が完了したら、「確認する」ボタンをクリックし、申請へ進みます。



入力内容を確認し、修正等がなければ「この内容で送信する」をクリックして下さい。

※送信ボタンをクリック＝提出です。

編集画面には戻れなくなります。ログインページからログインすることもできなくなりますので、十分に確認をしてから送信して下さい。

⇒以上で申請は完了です。

申請内容を記載した受付メールをお送りします。

修正等がある場合は「入力画面に戻る」で編集を続けることができます。

## illustratorを使用してのPDF 保存方法

1 **別名で保存...** ←必ず一旦「保存」をしてから  
「別名で保存」をする。

The screenshot shows the 'Save As' dialog box in Adobe Illustrator. The 'File' menu is open on the left, with 'Save As...' (別名で保存...) highlighted and numbered 1. The dialog box itself has several elements highlighted with red boxes and numbers: the filename field containing '瓜生太郎\_DM.pdf' (numbered 2), the location dropdown menu showing '瓜生太郎\_3課題' (numbered 3), the file format dropdown menu set to 'Adobe PDF (pdf)' (numbered 4), and the 'Range' (範囲) radio button selected, with the number '3' entered in the adjacent field (numbered 5). The 'Save' button is also visible at the bottom right.

1つのデータ内に複数のアートボードがある場合は、  
該当するアートボードを「範囲」に設定する。

Adobe PDF を保存

Adobe PDF プリセット: [プレス品質] 6

準拠する規格: なし 互換性: Acrobat 5 (PDF 1.4)

- 一般
- 圧縮
- トンボと裁ち落とし
- 出力
- 詳細
- セキュリティ
- 設定内容

一般

説明: 高品質なプリプレス出力用 Adobe PDF 文書の作成に使用します。この設定で作成された PDF ファイルは、Acrobat および Adobe Reader 5.0 以降で開くことができます。この設定にはフォントの埋め込みが必須です。

オプション

- Illustrator の編集機能を保持
- サムネールを埋め込み
- Web 表示用に最適化
- 保存後 PDF ファイルを表示
- 上位レベルのレイヤーから Acrobat レイヤーを作成

7

キャンセル

PDF を保存

# 募集

japan arts fdn

2023 年度

# 日本文化藝術奨学生

# Scholarship

## 申請期間

2023年 6月1日(木) ~ 15日(木)

奨学金 50万

採用人数 :10名

### 対象

次の条件を充たし、文化・芸術のあらゆる分野で将来にわたり活動が期待され、才能・可能性が認められる者

1. 国内の芸術系大学の大学院に就学しており、かつ次年度在籍予定者であること
2. 学業成績、生活態度共に優秀で、健康な学生であること

※当奨学金は他の奨学金との重複受給をみとめます。ただし、現在受給または申請中の他の奨学金で重複受給をみとめていない場合は、受給することができません。

※対象の大学は、国内の芸術系の大学・大学院で実技部門を設けている大学とする。ただし、音楽部門は除く。

※ 別途定める指定校については、この限りではない。

※ 休学中は申請出来ません。

### 申請内容・応募方法

当財団ホームページより募集要項を確認の上、WEB サイトより応募してください。

公益財団法人 日本文化藝術財団

(URL) <http://jp-artsfdn.org>

〒107-0061 東京都港区北青山 1-7-15

(Mail) [jimukyoku@jp-artsfdn.org](mailto:jimukyoku@jp-artsfdn.org) (TEL) 03-6434-5546 (FAX) 03-6434-5547

ホームページ



応募方法



# 公募

第15回

# 創造する伝統賞

# Award

申請期間

2023年 6月1日(木) ~ 30日(金)

賞金 100万

対象

下記のいずれかに該当し、年齢・国籍に関わらず日本国内で活動する技能者・研究者・アーティスト

1. 日本の伝統文化・現代芸術の諸分野において、画期的で意義深い活動をしており、著しく貢献しているにも関わらず、社会的評価を受けることが難しい（重要無形文化財保持者への認定基準を満たしていない等）者
2. 日本の伝統文化・現代芸術の諸分野において、新たな発展に資する活動を行っており、将来にわたり活動が更に期待される者

※過去に日本文化藝術振興賞・日本文化藝術奨励賞・創造する伝統賞を授賞された方は、応募できません

申請内容・応募方法

当財団ホームページより募集要項を確認の上、  
WEBサイトより応募してください。

公益財団法人 日本文化藝術財団

(URL) <http://jp-artsfdn.org>

〒107-0061 東京都港区北青山 1-7-15

(Mail) [jimukyoku@jp-artsfdn.org](mailto:jimukyoku@jp-artsfdn.org)

(TEL) 03-6434-5546 (FAX) 03-6434-5547

ホームページ



応募方法

